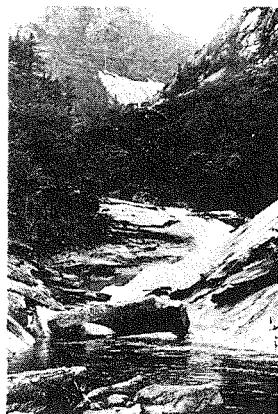




(9) View of Ritsusekiri Beach, Sea of Kongo.

初めで
朝鮮を見る
京城に於ける
帝國鐵道協會
第二十四回
總會に列して
一 記 者



(10) Bubou waterfall, Mt. Kongo.

Twenty Fourth Annual Meeting of Imperial Railway Society Held at Keijo, Korea, By the Editor of Koji Gaho.

第八信 京城に入りて……1

金礦が朝鮮に無盡藏だ云ふ事も聞いた、そは朝鮮の地質が石英岩で一般に金分がある唯含金率が低いから比較的大設備でやらねば經營上引合はないだらう云はれる、然し現在の產金額は實に微々たるものである。

石炭も埋藏量が無盡藏だ云はれる、京城に於ける燃料研究所での説明は十億噸だ云査定されたが、或人は六十億噸と稱してをる、要するに無盡藏である。

北鮮方面の林業、そは鴨綠江沿岸の大森林で總督府の手でも盛に伐採されてをる、鴨綠江節は能く此の筏流しをやるが、木曾川などでも筏流しをやるが、朝鮮のは大掛りである支那の筏流しは又一層大掛りで、流れつゝある大筏の上で牛馬を養い、小屋掛けをして家族連れの船頭もある。

要するに朝鮮の産業と云ふものは將來非常に有望なものである、資力の乏しい朝鮮人では悉く之を開發する事は出來ない、何うしても内地人の手に待たねばならぬ、と云ふ様な説明を頻りに聞かされた。或は然らん、資本家も、然らざるものも兎に角に一國の經済に

志あるものは必ず注意すべきである。

第九信 京城に入りて……2

五月二十二日から二十四日迄は宴會ばかりであつた、鐵道協會員として二十一日の午後八時京城に着くと直に知友の晩餐會に招待された、翌日の總會は景福宮の勤政殿で開催されたが、總會場の入口は恰も賣店のやうに寄贈品の渡場が列んでゐる、會員一同に寄贈するのであるから朝鮮を宣傳する書物、繪ハガキ、圖面、等が主なるもので、扇子や文鎮や煙草皿などもあつたが、鐵道工事に關する商品の宣傳的な贈物は特に目立つ様なものがなかつた。誰かの話では本年の總會は寄贈品が少いとの事であつた、夫で想像するご毎年總會では寄贈品が可成り澤山あるらしい。

寄贈品も朝鮮鐵道局からのものが最も適當なもので、あの朝鮮の風光と題する一冊の寫眞帖などは確かに好記念品である。

同じ様な統計表や冊子を澤山に貰ふ事は有り難迷惑でもある。京城に於ける寄贈品に就ては朝鮮鐵道會社の松永工氏などが各方面に連絡を取つて盡力せられたらしいが、朝鮮水電會社の如きが少しも宣傳方法を講じなかつ

關東水力計劃一覽圖

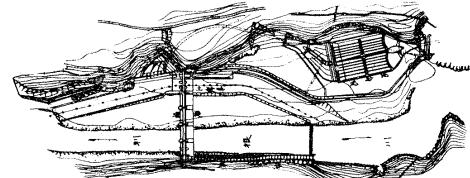
沈砂池縱斷圖



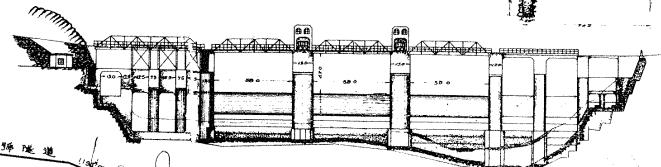
沈砂池橫斷圖



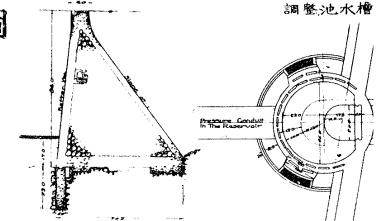
堤壩取入口附近一般平面圖



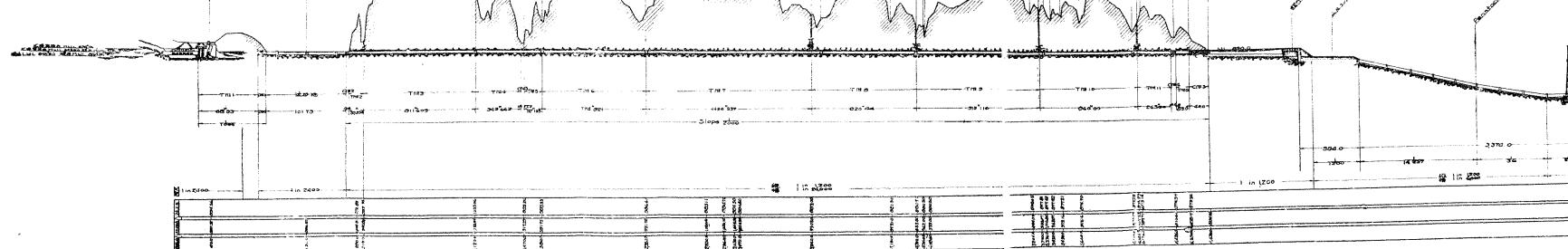
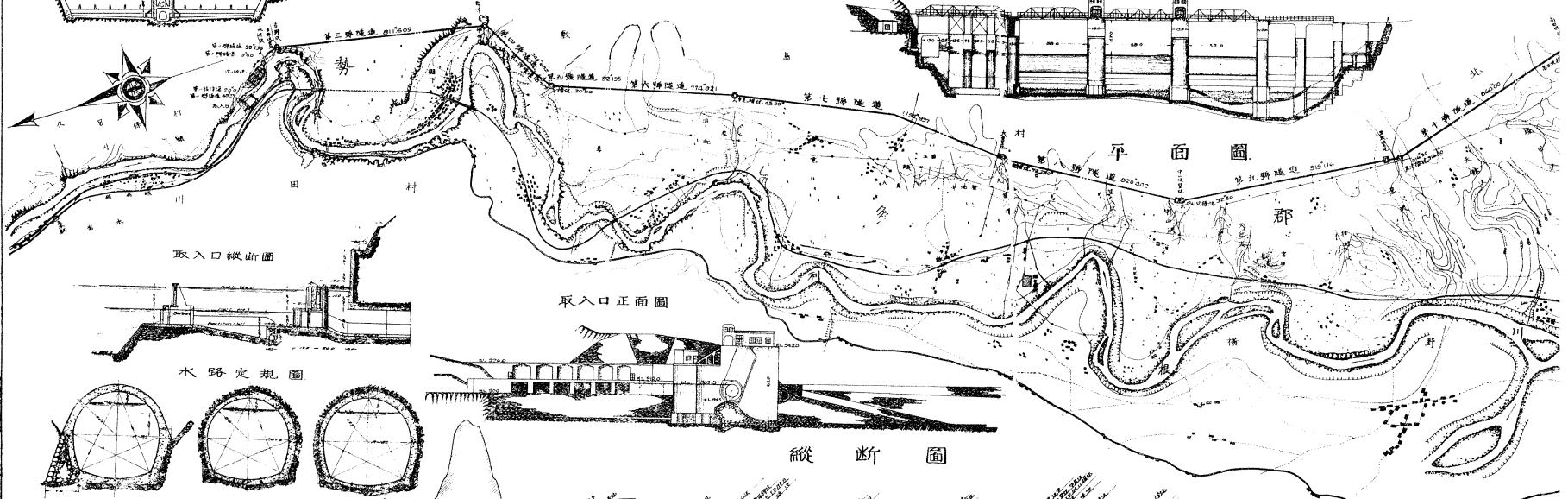
堤壩正面圖



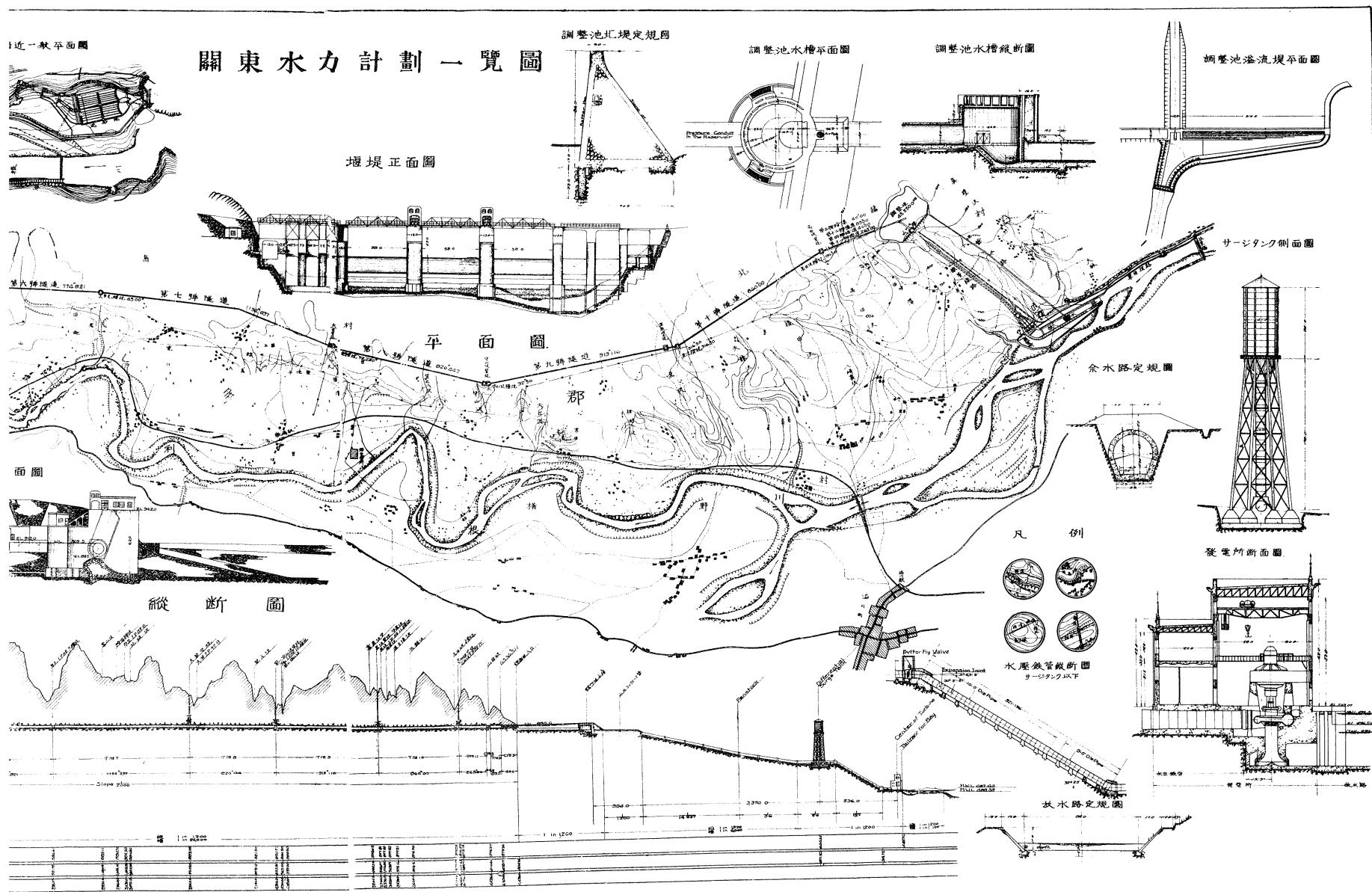
調整池堤定規圖

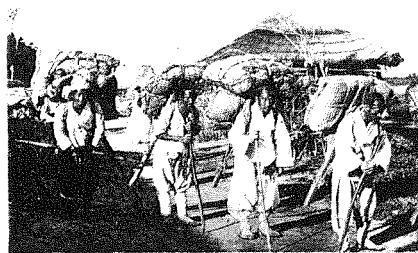


調整池水槽

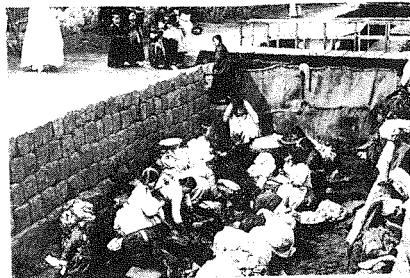


關東水力計劃一覽圖





(11) You will Find Native People Shouldering "Chige" Every-where



(12) Korean Women washing their Clothes.

たのは假令鐵道以外の會社であるとしても機を知らざるの甚しきものと云はねばならぬ。

鐵道と電氣が如何に密接な關係があるか今更云ふ迄もないが、金剛山鐵道の如きも文書宣傳としては頗る劣つてをつた。

第十信 京城に入りて……3

午餐會や晚餐會に度々招待されたが、朝鮮純粹の料理は比較的少かつた。朝鮮鐵道局長の午餐會は帝國鐵道協會員と朝鮮の官民多數との大懇親會の觀ある一大宴會であつた、朝鮮料理と和洋酒の外各飲料も澤山に供へられ妓生の舞樂もわざわざ平壤から呼寄せたもので大掛りな歓待であつた。あの一宴で鐵道局が數萬圓を投じたとすればもつと趣向があつたらうと思ふ。總ての場合に過ぎたるは及ばざるが如しで、酒でも料理でも餘りに多すぎるのは實に無駄な事である。

歐米などでも近頃は大官の宴會が總て簡単なものであると聞く、我國でもつまらぬ處に無駄な見榮を張るより、もつと實益のある宣傳をする方が良い。

仁川の商業會議所に於ける午餐會はあの一小都市の歓迎宴として定に過分な位の食卓であつた。之は料理や飲料以外に係員の誠意を感謝しなければならぬ。

要するに在京城の三日間は御馳走と印刷物の御土產物で満腹したわけである。

第十一信 京城に入りて……4

帝國鐵道協會第二十四回總會の議事は一時

間程でスラタ々々と運んだ。出席會員一同は早く次の見物プログラムに移る事を望んでゐるので、誰も此席で自己宣傳をやる者もない。朝鮮商業會議所の渡邊氏の祝詞演説と、大村鐵道局長の講演と、大原利武氏の講演とがあつたが、二氏の講演には相當の興味を感じた。

大村局長の講演としては先づ々々上等の方である。内容は朝鮮の國境方面の産業政策に關する史的説明であつたと思ふ。

技術家には能解家はない者とキマつて居るが、平常やる機會がないから上手にやれない丈の事で、原稿でも作つて暫らく稽古をすれば大概の技術家でも一通りの講演位はやれる。朝鮮でも今後は盛んに斯種の機會を造つて貰い度い。

(9) 海金剛立石里海濱

(10) 金剛山の舞鳳窟、外金剛の渓谷美を代表する玉流溪の上流に在る。

(11) 擔軍(チゲ)と稱する朝鮮至る處に見る土民の用具

(12) 朝鮮婦人の洗濯、彼女達が殆ど日常の仕事である。